

■「市民」「議会」「市」それぞれの役割

◎市民の役割

【市民の権利】

- ①市が保有する情報を知る権利
- ②自治に参加する権利
- ③市の行政サービスを受ける権利

【市民の責務】

- ①主権者として、互いに尊重し、自治に参加すること
- ②参加するときに、自らの発言と行動に責任を持つこと
- ③行政運営と行政サービスに伴う負担を受け持つこと

【コミュニティ（地域共同体）】

- ①市民は、自治の担い手としてコミュニティの役割と責務を認識し、コミュニティを守り育てよう努めること
- ②市は、コミュニティの自主性と自立性を尊重すること



◎議会の役割

【議会の役割・責務】

- ①議決機関として、政策を総合的な視点で審議し、意思決定すること
- ②常に市が市民本位で効率的な市政運営を行っているかを調査し、自らも政策立案などを行い、市民の意思を反映すること
- ③議会活動について市民に分かりやすく説明し、市民・市と連携し、協働により自治の発展と市民の福祉の向上に努めること

【議員の責務】

- ①市民の信託に応え、自己の能力の向上に努め、誠実に職務に取り組むこと
- ②公職選挙法などの法令や「留萌市自治基本条例」の基本原則を守り、政治責任を果たすこと

◎市の役割

【市長の責務、政治倫理】

- ①市政の代表者として、市民の信託に応え、公正で誠実に職務に取り組み、政治倫理を守り、自治の理念の実現に努めること

【市の責務】

- ①公正で誠実に仕事を進め、内容や進め方を常に見直し、最少の経費で最大の効果を上げるよう努めること
- ②市民への説明責任を果たし、透明な自治に努めること
- ③常に市民の声に耳を傾け、誠実に対応すること
- ④職員が自ら能力の向上ができるように、その機会をつくるよう努めること

【職員の責務】

- ①市民の立場に立ち、全力で職務に取り組むこと
- ②自治の課題に適切に対応するため、常に自己の能力の向上に努めること

マチのことを考えて話し合い、互いに力を合わせて問題解決していくなど皆さん一人ひとりの意思と行動で、市民が主役のまちづくりを進めていきましょう。

留萌市自治基本条例の全文は、市ホームページ (<http://www.e-rumoi.jp/>) でご覧いただけます。

特集

問 市・政策調整課 ☎ 42-1809

市民が主役のまちづくり 「留萌市自治基本条例」

留萌市自治基本条例は、「市民」「議会」「市」が協力し合い、「市民が主役のまちづくり」を進めるために定められています。



みんなで進める
まちづくり

「留萌市自治基本条例」は、平成18年12月に議会で議決され、19年4月1日から施行しています。

この条例は、「市民」「議会」「市」それぞれが役割と責務を持ち、自らの意思と行動でまちづくりを進めるためのもので、市民による自治を理想として掲げる「自治の理念」や基本原則「情報共有・市民参加・協働」などを定めています。

「市民が主役のまちづくり」を進めるためには、市民の自治参加が不可欠となります。そのためには、皆さん一人ひとりが、条例の基本原則に基づいた市民の権利と責務などについて正しく知り、理解することが重要で、まちづくりへの積極的な参加が求められます。

今後は、市民による自治が進み、「市民の参加」から「市民が進める自治を行政機関が補う」に変化していくことが期待されます。「市民」「議会」「市」がそれぞれ連携し、協力しながら、「みんなで進めるまちづくり」に取り組んでいくことがとても大切です。

■ 条例の特徴

- ・市民による自治を理想とした「自治の理念」を定めています。
- ・「市民」「議会」「市」それぞれの（自治の担い手としての）役割と責務を定めています。
- ・基本原則「情報共有・市民参加・協働」を定めています。
- ・市が仕事を進めるための「都市経営の考え方」を定めています。
- ・世の中の変化に敏感に対応するため、条例が正しく実施されているかを定期的に確認し、条例を見直すことができるように定めています。

■ 3つの基本原則

◎情報共有

市民・議会・市が、自治に関する情報を互いに提供し、共有すること

- ・市民には、「情報を求める権利」と「情報を知る権利」があります。
- ・市には、「情報を提供する義務」があります。

◎市民参加

市の仕事の企画立案、実施、評価などの過程に、市民が関わり、意見や考えを明らかにし、行動すること

- ・市民は、市政に関心を持ち、積極的に行動することが大切です。
- ・市は、市民が参加しやすい環境づくりに努めます。

◎協働

市民・議会・市は、役割と責任を分担し、互いに対等な立場で連携、協力して自治を進めること

- ・市民自治の実践に向け、「市民」「議会」「市」が互いに対等な立場で連携し、協力し合うことが大切です。